

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
玉 島	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
矢 掛	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

矢：森上 — 小池

文責：小野 愛友奈（普通科探究コース）

矢掛高校の先発は、1 年生右腕の森上（総社西中）。

- 1 回表、玉島高校の攻撃。先頭打者に左前打を放たれ、失策が重なり二塁まで進まれる。次打者の犠打により進塁を許し、さらに死球を与え、一死一・三塁とされ、内野ゴロで先制点を奪われる。さらに、一死二・三塁とピンチは続くが、後続を抑え、最少失点でこの回を終える。
- 1 回裏、矢掛高校の攻撃。二死から佐藤武蔵（木之子中）が中前打を放つも、盗塁死で無得点。
- 2 回表、玉島高校の攻撃。先頭打者に内野安打を放たれ、犠打で二塁まで進まれるが、後続を抑える。
- 4 回裏、矢掛高校の攻撃。上位から始まる好打順で逆転を狙うも三者凡退となる。
- 7 回表、玉島高校の攻撃。森上はこの回も三者凡退に抑え、ここまで十六人連続アウトの安定感を見せる。
- 7 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の赤木（小北中）が四球で出塁する。次打者の佐藤武蔵がきっちり犠打を決めチャンスを作る。続く佐藤孝太（木之子中）がセーフティーバントを狙うが好フィールドイングでアウトとなり、二死三塁とする。ここで、四番の猪原（高屋中）が値千金の中前打を放ち、三塁走者が生還し終盤で同点とする。一気に勝ち越しを狙うが、後続に一本が出ず勝ち越しならず。
- 8 回表、玉島高校の攻撃。二死から内野安打を放たれるも、牽制で刺し、ピンチを作らせない。
- 8 回裏、矢掛高校の攻撃。二死から、代打；木尾（美星中）を送るも出塁できず。
- 9 回表、玉島高校の攻撃。森上はこの回二つの三振を奪い、反撃のリズムを作る。
- 9 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭に代打：渡邊（矢掛中）を送るも三振に抑えられる。どうしても勝ち越しの走者を置きたい矢掛高校は、二死から代打：三澤（真備東中）に賭けるも三振に倒れ、ここで試合終了。

矢掛高校は玉島高校と 1－1 で引き分けとなった。今回の試合では、相手投手の好投の前に良いバッティングがあまり見られず、今まで少なかった失策や小さなミスが目立った。厳しい状況でも焦らず、いつもの自分たちのプレーができれば、強いチームになれると思う。これからも少ない練習時間を大切に、夏の大会に向け課題克服に励んでほしい。

新チームの戦績

1 8 勝 3 敗 4 分